

# Auto Jumblie

オートジャンブルとは  
英國流クルマのノミの市  
クルマに拘る楽しみが溢れてる



次号1996年8月26日発売  
オートジャンブル  
立風ベストムーブ 33

vol.10

- 特集1 ディエップの遺産と贈り物
- 特集2 レプリカの実力を筑波サーキットで試す



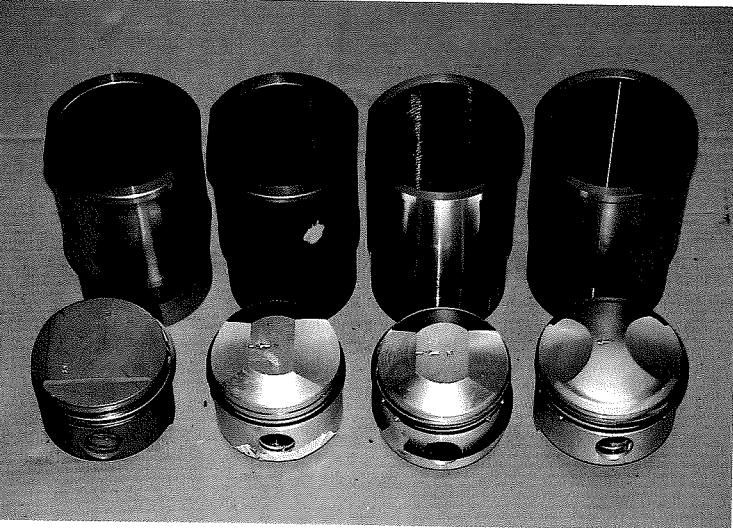
アルピースA110  
ルノースポール・スパイダー  
ホークリッジHF2000  
サンソス23G  
エラン26R



# ワールドワイドな アルピース最大のバーツショップ



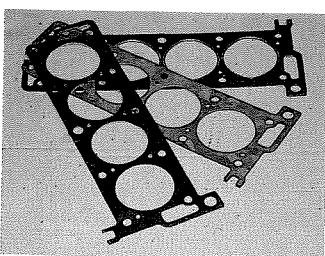
右:この人が社長のPATRICK MERLIN氏。約20年前からアルピースのバーツを扱うビジネスを始め、現在ではフランスはもとより日本、アメリカ、南アフリカなど世界中に約1万人のユーザーがいるという。下:ピストンとスリーブは右からφ77の1565cc1600VAまたはφ78の1605ccインジェクションモデル用、スリーブその他セットで2300フラン、1600S、GSのφ77.8、1596cc用3400フラン。左側の2つはミニヨッティピストン。内側φ84、1860cc用。外側φ86、1950cc用。スリーブはともに鍛造で1200フラン。ピストンは1860cc用550フラン。1950cc用650フラン。



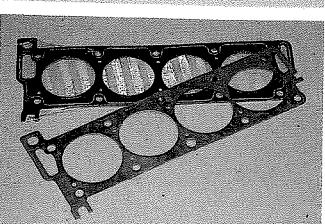
MECA PARTS  
51, Av. de Nevers-18000  
BOURGES  
FAX:48.21.13.98

日本での問合せ先  
INTERMANIA JAPON  
PHONE:3700-0990  
FAX:3700-0919

エンジンのオーバーホール、チューンアップ時に必要なガスケット。この1300cc用のガスケットは、黒いカーボン製のものがメカバーツオリジナルで1.75mm。メタルガスケットは1.75、1.45mmと2種類用意されており、圧縮比の微妙な調整も容易にしてくれる。カーボンガスケットは180フラン。メタルガスケットはそれぞれ1.75mm、1.45mmとも350フラン。



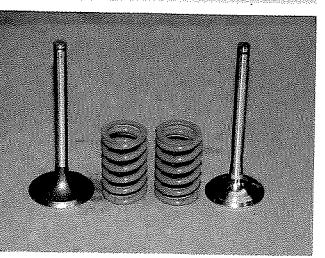
1600cc用ガスケット。オリジナルのカーボンガスケットとコンペティション用メタルガスケット。カーボン製はリビルトされたものらしい。メタルガスケットは、高圧縮のエンジンにも耐えうるが、ヘッドの面研削処理が悪いブロックや歪んだにも使用すると圧縮抜けの原因になるので注意したい。それに較べカーボン製は若干の歪みにも対応できる。



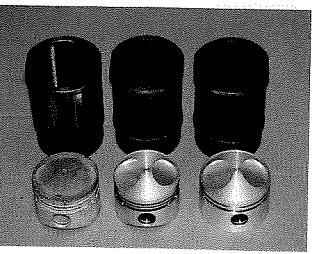
1300cc用バルブ&バルブスプリング。右側はノーマルよりも3mm大きなφ38mmの吸気バルブ。左側はノーマルと同じφ32.7mmの排気バルブ。もちろんノーマルの吸気バルブも用意されている。吸気バルブノーマル111フラン。ビックバルブ320フラン、排気バルブ109フラン。バルブスプリングは強化型。バルブスプリング520フラン。



1600cc用ビックバルブ&バルブスプリング。右側が排気バルブ、左側吸気バルブ。価格は排気吸気バルブともに300フラン。ノーマルは排気側54フラン、吸気側49フラン。メカバーツの話ではA110はあまり高回転で使用しないのでダブルになっているスプリングは必要はないとのこと。ちなみに、フランス語の発音は排気がエシャップメン、吸気がアドミシオン。



1300cc用のピストン&スリーブ。左からφ74.5の1255cc、1300G用。まん中φ75.7の1296cc、1300Sまたはコンペティション用。右の2本リングのものはφ80の1440cc、ミニヨッティが製作したといわれるコンペティションのゴルディエンジン用。これらのピストンはスリーブその他セットで1255cc用3100フラン。1296cc用3100フラン。1440cc用6000フラン。ちなみにストロークはすべて同じ72mm。



1300S用のリプロダクションピストンと新しく製作された1300S用ピストン。ノーマルに較べてずいぶん軽量になっていた。新しいピストンは元の物に較べてバルブの逃げも大きく圧縮比も高められており、直径で約0.1mm小さくリングも細くなっている。オリジナルバーツに拘らない派ならばバランスも良いであろうこのピストンのほうがおすすめ。



20年前に仕事を始めたというメカバーツ

の内部は、ショットップというより卸問屋といった雰囲気で、各棚には整然とバーツがストックされている。

社長のメーリン氏と挨拶を交わし、早速ディエップのアルピース・セントレとの関係を聞いてみた。

「ディエップでは、現在ルノースポールスバイダーとエスパスを製作しているため、ストックするバーツもそれらが中心になっています。それは会社としていたしかたのないことなのですが、そのため古いアルピースのバーツのストックは少なくなっています。それは余ったバーツが同じでないことです。ですから我々が、主に古いアルピースのバーツを扱っているのです」

「バーツの中には、下請け工場が同じでないこともあるらしい。その理由は、例えばアルピースがあるバーツを下請け工場に5つほどオーダーする。しかし工場では1ロットが10個になってしまふ。そういった時に余ったバーツを買つ

つを下請け工場に5つほどオーダーする。その理由は、例えはアルピースがあるバーツを下請け工場に5つほどオーダーする。しかし工場では1ロットが10個になってしまふ。そういった時に余ったバーツを買つ

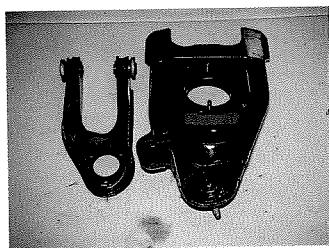
て走行することはなく、追越し車線でのドライバーは常に後ろから近付いてくるクルマを注意している。そのため長距離の移動は日本よりもはるかに容易にこなすことができる。そんな道路事情だからパリから約300km近く離れていても商売を成立させることは容易にできるのである。

ここで紹介する「メカバーツ」もそついた田舎にあるバーツショップである。メカバーツのあるBOURGESの街は、パリから約280km。日本なら東京、豊橋という距離だが、フランスではクルマで2時間程度のちょっととしたドライブといった距離だった。

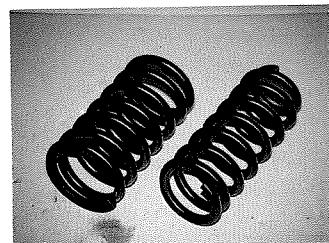
# 4

## A 1 1 0 フランス ショップ事情

右:発送中のパッケージングには、わが国の有名なアルビニストの名前が書かれていた。聞けば、かなりの頻度で発注があるという。今やFAXとカードで世界中にバーツ発注ができる時代なんだなあ、妙なところで感心してしまった。  
下:1600S用のエクゾースト。これはメカバーツがデビル社にオーダーをして製作しているオリジナル商品。4イン1システムのマニホールドは1450フラン。エクゾースト1100フラン。



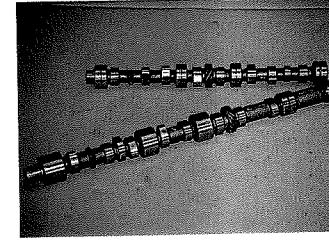
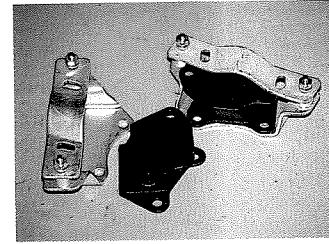
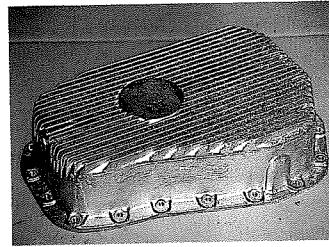
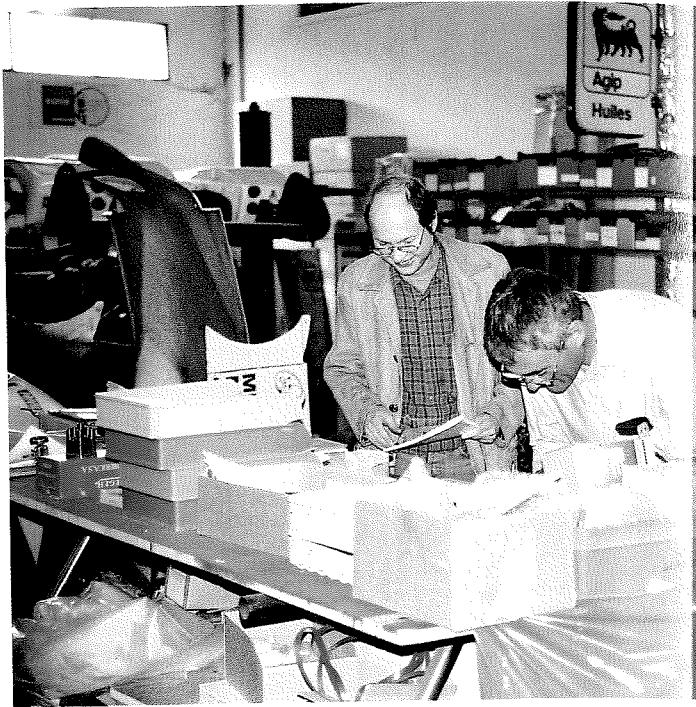
A110グループ4用フロント足回りのアーム。スチール製のリプロダクション。ノーマルよりも強度がある。リリースを主目的に設計されたA110は、サーキットユースを主目的に作られたイギリス製スポーツカーに較べると無骨なほど頑丈である。A110はこういった強度の高い足回りを持っているため現代のSタイヤを装着しても、何ら不都合は生まれないという。価格は上下ともに500フラン。



A110用の強化スプリングはオリジナルよりも巻き径が25%太く、ハイドロはフロント2.5cm、リア3.5cm短い。ちなみにオリジナルはF:215mm×13.5mm、R:275mm×12.5mmである。このバーツはアルビースV6ターボのターボなしモデルV6GTのものを流用するらしい。価格はフロント&リアともに400フラン。



メカバーツオリジナルのショックアブソーバー。「コニ製のショックは1種類でラリー、サーキットと使い分けているけれど、ウチではSC以前のトランスアクスルモデルにはラリー用、サーキット用と区別して販売しているんだ」とMERLIN氏は教えてくれた。注文する場合には注意したい。F&Rとともにショックアブソーバーは350フラン。



1600cc用オイルパン。ラテンのクルマに多く見られるアルミ製で、底の部分には細かくフィンが刻まれ放熱効果を高めることに一役かっている。また、内部にはバッフルプレートが付けられ横Gの掛かった時に、オイルの片寄りを防ぎオイル切れが起こらないようにしている。これは高くチューニングされたエンジンほど重要であり、高回転時にオイルが潤滑しなくなれば、その場でエンジンは逝ってしまうということにもなりかねないのである。

ミッションの強化マウントとガイド。A110のユーザーはハードな走りを楽しむ人間が多いため、どこかのショップでも強化マウントは紹介された。これはグループ4用のリプロダクションで価格は550フラン。メカバーツはバーツが欠品になれば再オーダーして製作するため待てばほとんどのバーツは手に入る。A110に関してはメカバーツのようなショップが存在する限り、バーツの欠品はなさそうだ。

1300Sのカムシャフトとトルノサンク・アルビースのカムシャフト。馬力の低い1300VCにはサンク・アルビースのエンジンがよく架装される。メカバーツはA110以外にもR8ゴルディニのバーツも充実しており、その他にもサンク・アルビース、サンク・ターボ、A310のバーツはディエップのアルビースセントレよりも豊富に揃っている。

「我々はクルマの販売は行いません。しかしアドバイスはできます。雑誌などから情報を得て、クルマを買うことはとてもリスクを伴うので気を付けたほうが良いです。最後に、メカバーツではクルマは販売しないのですか?と質問してみた。  
「我々は多くのですから」

「ディエップにバーツが無いときには我々のところに問い合わせてくるのです」  
確かにメカバーツには、古いアルビースのバーツならディエップにあるアルビースセントレと同等か、もしくはそれ以上のバーツが揃っているようだ。  
メカバーツは世界中に約1万人のユーザーを持ち、フランス国内だけでなくアメリカ、オーストラリア、南アフリカなどからもバーツの問い合わせが来るという。  
「日本からも多くの問い合わせをもらうようになりました。しかし日本のユーザーは、自分だけ手に入れたいという意識が強いのでしょうか。個別にオーダーする人が多いのです。そんなときは送料のこともありますので、一緒にオーダーしてはどうかと提案をしてるのですが……」  
彼の言うとおり、海外からバーツを輸入する際、購入希望バーツによっては、かかる重量のために送料が高く付いてしまうこともよくある。